

科目名	高次脳機能障害作業治療学	担当教員	佐々木 努 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	--------------	------	---------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	3年次	後期	1単位	講義
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR32CDE	②、③、④					

科目概要	何らかの原因で認知機能が破綻したことによる生活障害を有する対象者を支援することが作業療法士の役割である。加えて、加齢や疾病に伴う認知機能の変化・低下を予防し、対象者のよりよい生活を維持するために支援することも作業療法士の役割である。本講義では、これまで学習した内容を改めて概観しながら、あらゆる認知機能の変化・低下に対する支援方法を理論的に学習する。また、現在、地域・医療機関・福祉施設の臨床で実践されている支援方法についても学習する。
学習目標	① 認知機能の回復過程とメカニズムを理解する。 ② 認知機能障害とその基礎的介入方法を理解する。 ③ 生活に見られる障害とその介入方法を理解する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	総論	認知機能治療学総論	認知機能の回復メカニズムを理解する。	
2	注意機能	注意障害への介入	注意障害への介入方法を理解する。	
3	記憶機能	記憶障害への介入	記憶障害への介入方法を理解する。	
4	半側空間無視	半側空間無視への介入	半側空間無視への介入方法を理解する。	
5	行為機能	行為障害への介入	行為障害への介入方法を理解する。	
6	言語機能	言語障害への介入	言語障害への介入方法を理解する。	
7	遂行機能	遂行機能障害への介入	遂行機能障害への介入方法を理解する。	
8	その他の認知機能	その他の認知機能障害への介入	様々な認知機能障害への介入方法を理解する。	
評価方法		筆記試験（100%）		
課題に対するフィードバック		授業をとおしてフィードバックする。		
教科図書		なし		
参考図書		多くの良書が出版されている。講義で紹介する。		
学習の準備		予習：次回のテキストが配布されている場合は、通読し用語の確認をする。（90分） 復習：講義で理解できた内容と、理解が不十分な内容を整理し、自主学習、担当教員への質問の準備を行う。（90分）		
オフィスアワー		毎週木曜日 15：00～16：30。その他は、随時対応する。		

担当教員欄に※印を 附した教員の実務経 験	
-----------------------------	--